

類でもよいがね。」

「うちの田はどうですか。」

「五左衛門さんの田は砂土すなつちが多い。

砂地はひえるから、冷たい水に強い品種

をえらぶことだね。」

与次右衛門は、稲の品種をいくつ  
かあげて、くわしく説明してくれま  
す。みんな、ほかの人の田の土まで  
知っている与次右衛門に、びっくり  
してしまいます。

このころ、四国の阿波あわの国（徳島  
県）から、二人の老人が会津あいつにやっ  
てきていました。染め物の原料げんりょうであ

